

世紀を超えて

「中央図書館創立百周年」

大館市立中央図書館の前身である「秋田県北秋田郡立図書館」は明治三十四年、県内初の郡立図書館として当時の大館町に創立されました。以来、名称や所在地に変わりはあるものの、人間生活に関わるあらゆる事象の情報を蓄積し、市民及び地域住民の教育と文化の向上に影響を与え続け、今年百年を迎えました。

百年間に渡って脈々と培ってきた歴史を基に「新たな百年」に向けて利用者へのサービスの向上に務めます。



創立百周年記念 式典及び講演会

とき 10月27日(土)
 (式典) 13時～14時
 (講演会) 14時～16時
 ところ 市民文化会館中ホール

講師 元日本大学教授
 井上 謙氏

演題 (昭和28年～32年)
 大館鳳鳴高校教諭

文学探訪あちらこちら
 —私と大館—
 ※どなたでも出席できますのでお気軽においでください。



大館市立中央図書館の変遷

年 月 日	できごと
1901年(明治34年)4月1日	大館町に「北秋田郡立図書館」が設置される(県内初の郡立図書館)
1923年(大正12年)4月1日	郡制廃止により県に移管され「秋田県立秋田図書館大館分館」と改称。
1932年(昭和7年)4月1日	大館町へ移管され「町立大館図書館」と改称。
1951年(昭和26年)4月1日	市制施行により「大館市立大館図書館」と改称。
1951年(昭和26年)8月	栗盛教育団が大館市に財産(土地・建物・資料など)を寄贈。
1952年(昭和27年)12月	市立大館図書館が、寄贈された栗盛教育団事務所跡へ一般閲覧室、児童室を増築し移転(現在の市役所敷地より、現在の図書館敷地へ移転)。
1953年(昭和28年)8月7日	名称を「大館市立栗盛記念図書館」と改称。
1957年(昭和33年)2月5日	県の重要文化財に市立栗盛記念図書館が所蔵する「菅江真澄の著作集」が指定。
1983年(昭和58年)4月1日	全面改築により「大館市立中央図書館」と改称

問 中央図書館

☎42-2525

大館市女性センター創立20周年

問 女性センターまつり

大館市女性センターは昭和五十七年四月一日、働く婦人及び勤労者家庭の主婦の日常生活に必要な知識や技術の習得と、福祉の増進に役立てていただくために「大館市働く婦人の家」として開館しました。

近年、女性を取りまく環境が大きく変わってきていることから、今年四月から施設の名称を「大館市女性センター」と変更「女性の活動の拠点」として再出発しました。



第20回 女性センターまつり

とき

10月19日(金) 10時～16時
 20日(土) 10時～15時

ところ 大館市女性センター

内容

パザール、食堂、各サークルの作品展示ほか

※どなたでも入場できます。

